

## フォトムービー作成のポイント

1. フォトムービーに作成しようとする新しいフォルダをピクチャーに作成する。
2. フォルダ名をフォトムービーのタイトルにする。
3. ムービーに作成する画像ファイルを「タイトルのフォルダ」にコピーして挿入する。

**MovieMaker (アプリ) は Photo (静止画) を Movie (動画) のように動画化して表現するツールであるので・・静止画を動画にすることが最も重要な大前提**である。

4. 先ず、最初に、殆ど全ての挿入した静止画像に移動および拡大 (効果) を設定する。
5. ムービーの流れ (ストーリー) を決める際に脚本を作成する。

画像ファイル No	キャプション	アニメーション	
		移動および拡大	切り替え効果
タイトル	ヨーロッパ紀行		
01.IMG_0768		拡大・小	下へワイプ
02.IMG_0722		移動上へ	
03.IMG_0609		縮小中央へ	V字形下へ

カナディアンロッキ	大自然	音楽 (蒼いクタン / R-ME-11F) 2'48" 2'52"
00. タイトル	<ボウレク?>	効果 (アニメーション) 切り替え効果
01. 0768	レイク・ルイスの朝焼け	(拡大・小) 下へワイプ
02. 0722		移動 上へ
03. 0609	レイク・ルイスの全景	縮小 中央へ、V字形 (下へ)
04. 0611		移動 上部 左→右へ
05. 0757	リズのおおむね	中央拡大 右回転
06. 0623	グリズリー・バードとツング	<PS> 左へ斜右映
07. 0630	ナショナル・パーク (鳥)	パン

6. 「移動および拡大」の設定が全て終了したら、ストーリーの流れに変化を持たせる為に「切り替え効果」を挿入する。

動画の流れに合うような「切り替え効果」を設定し、頻繁に挿入しないこと。

※動画の視覚効果が煩わしくなるので注意が必要。

7. キャプションを書き入れる。文字フォントはお好みだが文字色には注意すること。キャプションもアニメーションが設定出来るので、表現を高めることができる。テキストツールのフォーマット→「特殊効果」で表示方法に変化を付ける。
8. 最後にクレジットを付ける。いつどこで撮影したか、制作者は誰か、終りを付ける etc.
9. 音楽を挿入する。フェードインで始め、フェードアウトで終わるようにする。
10. プロジェクトは必ず作成した同じ「タイトルのフォルダ」に保存する。  
プロジェクトは何度編集して作り直しても良い。

~~~~~より極め細やかに作成する方法やテクニック~~~~~

11. パノラマ写真に編集した画像は、予め PhotoStory3 で動画化したファイルに作成する。  
動画ファイルとして挿入すると、より躍動感のあるフォトムービーになる。
12. 縦画像や黒枠の出る画像 (4:3 や 16:9 でない画像) も PhotoStory3 で動画化する。
13. PhotoScape で合成した画像を挿入するのも面白い。

映画監督になったつもりで、オリジナルな動画を作成し楽しみましょう！